

半導体関連産業の 東北への展開

— 先行する九州での取り組みを参考に —

2024.9.12 (木) 13:30-17:00 受付開始 13:00

産業技術総合研究所東北センター OSL棟2階セミナー室

宮城県仙台市宮城野区苦竹 4-2-1 <アクセス方法はWEBから>

参加無料

※事前参加登録が必要になります。
※現地開催(対面のみ)、ライブ配信はありません。

開催趣旨

2023年11月にPSMC(力晶積成半導体)が宮城県に工場を設置することが発表され、TSMCの熊本工場、北海道のラピダスに続いて、東北でも半導体産業復活への期待が膨らんでいます。地域への半導体産業の振興には、半導体人材の育成やサプライチェーンの構築が課題として挙げられます。本ワークショップでは、先行する九州での取り組みについてご講演を戴き、半導体関連産業への新たなビジネスチャンス等への「気づき」を得る場として、また、東北での半導体関連産業の産学官連携ネットワーク構築の足掛かりとなることを期待しています。

プログラム

13:30 - 13:40	開会挨拶	産業技術総合研究所 東北センター 所長 蛭名武雄
13:40 - 14:30	■ 講演「経済産業省『半導体・デジタル産業戦略』と九州での半導体関連人材育成の取り組みについて」	経済産業省 九州経済産業局 地域経済部 情報政策課長 田口賀徳
14:30 - 15:20	■ 講演「九州を中心としたサプライチェーン構築に関する取り組みについて」	一般社団法人 九州半導体・デジタルイノベーション協議会(SIIQ) 事務局長 古賀幸治
15:20 - 15:30	休憩	
15:30 - 16:20	■ 総合討論 テーマ「東北地域における人材・サプライチェーン関連の取り組み」(概要説明含む)	
	● ファシリテータ	東北経済産業局 地域経済部 情報政策・半導体戦略室長 井元尚充
	● コメンテータ	九州経済産業局 地域経済部 情報政策課長 田口賀徳
		一般社団法人 九州半導体・デジタルイノベーション協議会 事務局長 古賀幸治
		熊本県産業技術センター 所長 平井寿敏
16:20 - 16:30	閉会挨拶	産業技術総合研究所 東北センター 所長代理 相澤崇史
16:30 - 17:00	ナノマテリアル試作・評価プラットフォーム見学会(事前申し込み優先:30名限定)	

(敬称略)

■お申し込み

事前参加登録制 定員100名(定員になり次第締め切り)

参加締め切り 令和6年9月5日(木)

二次元バーコードまたは下記URLからお申し込み下さい。

<https://www.aist.go.jp/tohoku/ja/news/event/ebis202409/>



■お問い合わせ

国立研究開発法人産業技術総合研究所
東北センター

EBISワークショップ事務局

E-mail: M-ebis-tohoku-ml@aist.go.jp